

香芝 旭ヶ丘

第3号

発行責任者	田中康二
編集者	広報部会 出口太二・森口ひろみ
発行部数	1,400部

●平成16年のご挨拶 自治会長 田中康二

平素は、会員の皆さま方には自治会に対するご理解とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

自治会発足3年目の本年も、役員、班長、会員の皆さま方と一緒に「美しく・明るく・住み良い街づくり」を目指した活動を行っていきたく思いますので、ご協力、ご支援を宜しくお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、私たちの旭ヶ丘ニュータウンを明るい安全な街とするために、自治会によって住宅道路沿いの電柱に明るい防犯灯を150基ほど増設いたしました。

更に、二上駅からニュータウンに入る幹線道路沿いには香芝市によって水銀灯(道路灯)を3基増設していただき、又、旭ヶ丘小学校前の幹線道路沿いにも水銀灯(道路灯)を2基増設することができました。夜間の通行に明るい街になったでしょうか。

また、各ご家庭から出される生活ゴミ問題に関しては、今後とも日々新しい住宅が建設されている発展途上の街ですので、行政と連携しながら一步一步と環境改善に向けて取り組んでまいります。

ところで、もしも、9年前の阪神・淡路大震災と同じような災害が香芝市で発生すればどうなるでしょうか。多くの皆さんは自分自身の命を守ることで精一杯ではないでしょうか。まして自分の奥さんやお子さんがタンスや瓦礫の下敷きになり、一刻を争う事態ともなれば、もはや残された家族だけではどうすることもできません。このような大規模な災害が発生した場合における消火、通報、避難、救出救護など、家族の力だけでは困難な初期の活動を隣近所や地区内の人たちが互いに協力し助け合いながら、消防隊等が現場に到着するまでの間、自主的に被害を最小限度にとどめるための組織として、自治会に「自主防災組織」をできるだけ早く結成していかなければならないと思います。

一方、自治会活動を行なっていく中で会員の皆さまから“自治会館が欲しい”という声をお聞きしております。私も、香芝市の自治会の中で5本の指に入る大きな規模である私たちの自治会に、会員の皆さまが集う自治会館がないということ自体、大きな課題であると考えております。

ただ、これだけ大きな事業に取り組むには、用地の問題、建物の問題、資金の問題など、行政を含めた多方面の関係方々のご協力を得ることが必要であります。自治会では昨年度から集会所建設資金の積み立てを開始したばかりであり、これらの問題を一つずつ解決して会員の皆さまからの要望を一日でも早く実現させることができるよう前向きに取り組んでいきたいと思っております。

最後に、本年も旭ヶ丘ニュータウンに生活する皆さま方がお互いに交流し、親睦を深めていただけるような取り組みを通じて、住み良い街づくりを進めていきたいと考えておりますので、皆さま方の積極的なご協力とご支援を重ねてお願い申し上げます。

旭ヶ丘健寿会 活動の紹介 健寿会会長 森田征治

昨年4月に老人クラブ「旭ヶ丘健寿会」が発足して9ヶ月が過ぎました。今、会員は90人になりました。その間、月に1回の福祉センター大広間を利用して風呂とカラオケを楽しむことと、連合会の行事であるグランドゴルフ大会参加、敬老旅行、9月の老人まつり、敬老記念品の配布ぐらいしか行事はしていません。

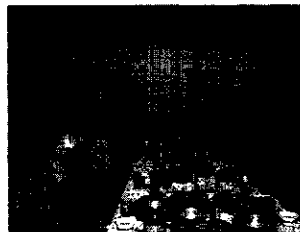
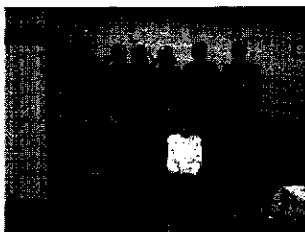
しかし、福祉センターには毎月30人~40人の会員が参加していただきカラオケで多に盛り上がっております。

一年間は手探りで進みますが、4月からは盛りだく

さんの行事を組む予定です。

60歳以上の入会したい方は、健寿会班長さんまで申し出て下さい。

今年も良い年でありますように。



◆環境部会 (部長：坂本 進)

「美しく・明るく・住み良い街づくり」を目指す自治会活動のなか、平成15年は、多くの住民各位のご協力により、一歩ずつ環境整備に取り組むことが出来たと判断しております。

しかしながら、旭ヶ丘ニュータウンの中では、まだまだ、住宅建築工事が多数の箇所で開催されており、安全面での注意もさることながら、残土の処理・廃材の処理の問題、空地へのゴミ不法投棄の問題、指定収集日以外の日におけるゴミ放置の問題等、残念ながら、課題が多く生じていることも事実であります。



平成15年度においては、次のことに取り組んでまいりました。

- ① 春秋の定例の香芝市美化清掃（5月25日、10月19日）
- ② 奇数月第2日曜の定例自主美化清掃
- ③ 空地の草刈状況の調査と地権者への草刈徹底
- ④ ゴミ集積場所の調査（ゴミ収集ルートの変更、集積場所の新設・移動の基本データ作成）
- ⑤ 香芝市生活環境課との意見交換
- ⑥ その他

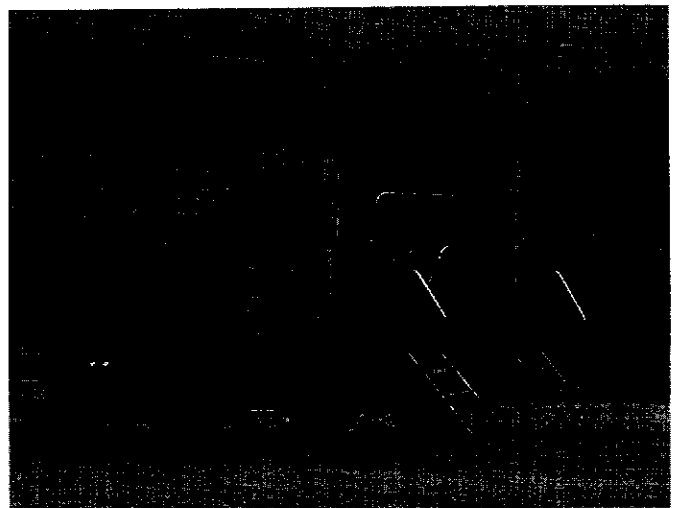
引き続き、住みよい街づくりのため、平成15年の環境問題への取り組みを踏まえ、平成16年も、ゴミ集積場所の問題や、空き地の雑草の問題、ペットに関する問題等生活に直結する環境問題について、住民の皆様の声を十分お聞かせ頂き、課題解決に取り組んで参りたいと存じますのでご協力のほどよろしくお願い申し上げます

◆防犯部会 (部長：前田 文雄)

「秩序ある安心できる街づくり」を目指して、平成15年度の諸々の事業計画に取り組んでいますが、満足できる結果にはなかなか進まないのが現状であります。

昨年末計画の一つである防犯灯については、約150基の新設及び更新を行い、ニュータウン内の公園の照明柱も点灯することができ、以前と比べて明るい街に変化していると思います。これからも暗がりを少なくし、古い防犯灯を新しいものと交換していくことにしております。

交通安全については、日々交通量が増加しているのが現状であり、何件かの交通事故の報告も入り、カーブミラーの設置、道路のスピード表示等も含めて検討対応しているところです。又迷惑駐車対策についても所有者に注意、協力をお願いすると同時に、自治会としても何らかのチェック及び指導を行うことにしております。



平成15年7月6日 防災訓練

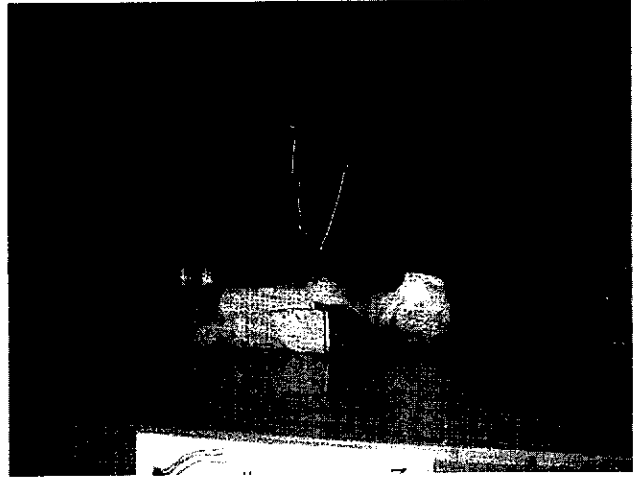
防犯に関しては、総会時に高田警察署の辻本課長様の講演をしていただくことができました。

しかし、空き巣の発生や不審者の報告もあり、地元警察等に巡回パトロールもお願いしているのが現状です。

防災面に関しては、7月に合同の防災訓練の参加をし、11月には香芝消防署のご協力により、自治会として初めての防火・防災訓練も実施することができ、訓練実施の必要なことも感じた所です。

又、12月下旬には防火・防犯を前提に、役員及び専門部会の委員の協力で、夜回りも実施致しました。

計画の一つ一つを実施するにあたり、住民の多くの方が拳手していただき、住み良い街づくりを目指して一緒に行動していただければ幸いです。



平成15年11月16日 自主防火・防災訓練風景

◆文化・スポーツ部会 (部長：芳谷 伸明)

当部会は、文化・スポーツ・レクリエーションを通じて会員間の親睦を深めることを目的に活動を行っています。

1. 昨年の活動報告

(1) 自治会親睦フリーマーケット

当行事は、昨年8月に近隣公園内グラウンドで400名を超える会員が参加し、フリーマーケットを始め、たこ焼きやかき氷などの露店、ダンスパフォーマンス、ミニコンサートなど、夏休みの思い出として、大いに楽しんでいただけたと思っております。

また、残暑厳しい中、出店いただいた会員の方々を始め、協力していただいた方に改めてお礼申し上げます。

(2) 自治会対抗ソフトボール大会

昨年度に引き続き、当自治会からは2チーム約30名で大会に参加した結果、各選手の多大なる活躍により、両チームともベスト4に残ることができました。

また、この成績以上に参加した選手を始め、応援に来ていただいた方々との親睦がより一層深まったことが大きな収穫であったと思えます。

次回大会では、これまで参加できなかった方も是非参加してみたいかでしょうか。

(3) 第2回自治会親睦餅つき大会

2回目となる当大会は、昨年度を大きく上回る約1,000名の会員が参加し、恒例の餅つきの実演や体験、つきたての餅やぜんざい等の販売に加え、迫力ある和太鼓演奏などにより楽しい思い出に残る一時を過ごすことができました。また、調理や販売、設営等に60名を超える方々の協力が得られたことに感謝しております。



平成15年8月30日 自治会親睦フリーマーケット



平成15年12月14日 餅つき大会

2. これからの取り組みについて

今年も、会員間の親睦を更に深めるため、様々な活動を企画したいと考えております。また、自治会でやってほしい活動などがあればお気軽にご意見下さい。

ペンリレー

旭ヶ丘73街区1-1画地(第7ブロック) 旭 富士雄

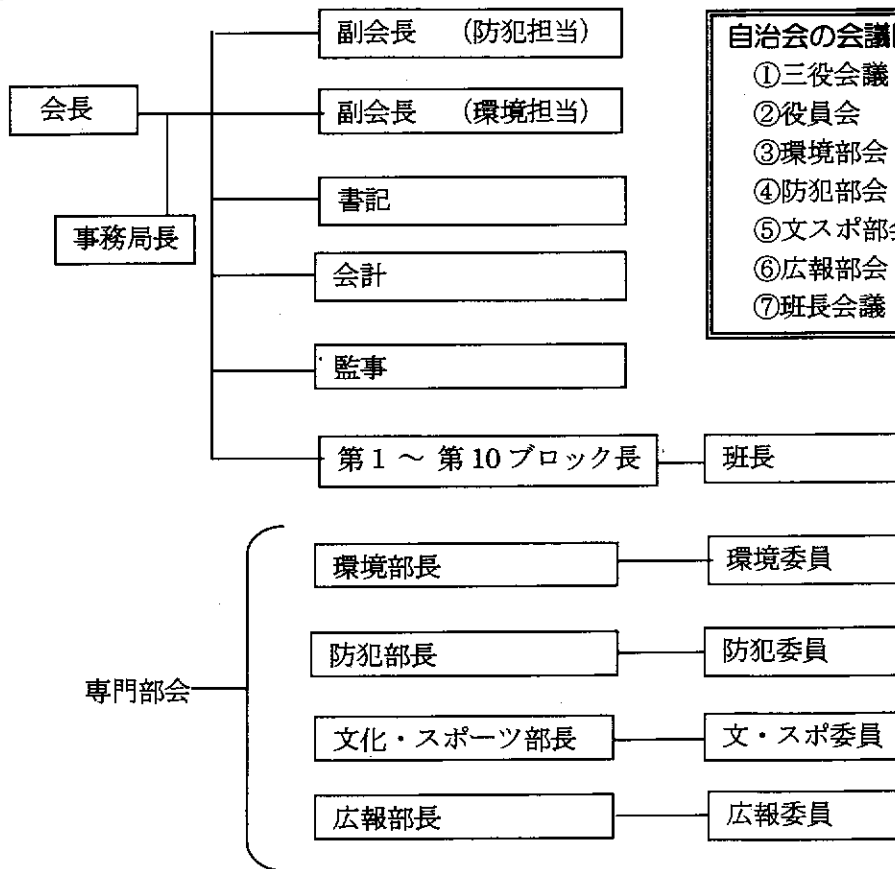
旭ヶ丘の南に見える517mの二上山の雄岳。この雄岳の北側から国道165号線にかけて屯鶴峯があります。この屯鶴峯の地下数10mの所に旧日本陸軍が本土決戦に備えて敗戦間際につくった巨大な地下壕があります(全長2km)。過去の過ちを繰り返さないためにも、生命の大切さを認識する上でも、老若男女必見の戦争遺跡です(一部は現在京大防災研究所が地震観測所として使用している)。

2000万年前より続く火山噴火により、火砕流が堆積

してできた二上山は、サヌカイト(石器石材)、凝灰岩(古墳・寺院の石材)、金剛砂(研磨材)採掘の山でもあり、水の恵み・石の恵み・文化の恵みを受け、古代国家成立に大きな役割を果たし、現在も日出する三輪の山・日没する二上の山として大和の人に親しまれている。子どもも大人も短時間で気楽に歩くことができるし、自然・歴史に触れ合うのも多忙な毎日から解放してくれるかもしれません。

会員数：1260世帯 (2004年1月10日現在)

自治会組織の紹介



自治会の会議開催

- ①三役会議 (毎月第1土曜日)
- ②役員会 (毎月第2土曜日)
- ③環境部会 (毎月第3土曜日)
- ④防犯部会 (毎月第4土曜日)
- ⑤文スポ部会 (随時)
- ⑥広報部会 (随時)
- ⑦班長会議 (随時：全体、ブロック毎)

(75班/75名)

環境委員：寺垣内治 (1B)、山本晃司 (2B)、馬場教久 (3B)、川畑洋幸 (4B)、佐藤末弘 (5B)
伏井義征 (6B)、旭富士雄 (7B)、阪本武司 (8B)、橋本高二 (8B)、岡本 博 (9B)
大森達也 (10B)

防犯委員：横山克己 (1B)、岡村直樹 (2B)、神田和一 (2B)、和田 敏 (3B)、伊藤達也 (5B)
関 龍哉 (5B)、紀川司朗 (6B)、米村年弘 (7B)、大岡路幸 (8B)、前田浩伸 (9B)
平田健一 (10B)、谷合勝次 (10B)

文化・スポーツ委員：尾崎郁雄 (2B)、多田弘美 (6B)、山副進一 (7B)、植嶋広美 (8B)

●役員紹介

(会計 由良 利雄)

私は自治会の会計担当、“金庫番”です。本業はサラリーマンでしたが、大阪在住中は自治会活動にも長年携わってまいりました。縁あって平成14年早春に当自治会の設立に参画以来、あっという間に2年が過ぎました。会員数921世帯でスタート、1,300世帯も間近となりました。香芝市の40自治会の中でも大世帯です。皆様に役立つ組織づくりも進み、活動も波に乗ってまいりました。役員一同、力を合わせて皆様のご期

待に沿うべく努力いたします。

私も会計として、「金は生きて使え」をモットーに長年の経験を生かして、自治会費、市の助成金などの有効にして無駄のない管理・運用に専念いたします。

住み良い豊かな街づくり、それは会員の皆様のご理解とご協力がなければ実現できません。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

(事務局長 濱本 匡)

自治会が発足してまもなく3年目を迎えようとしています。最初は、事務所をはじめ何ひとつなく本当にゼロからの出発でした。会議も近くの施設の会議室をお借りしたりして大変でした。しかし、ブロック長さんをはじめ班長さんの積極的な協力や取り組みによりたった二年足らずで何とか運営も軌道にのりつつあります。

諸問題も自治会としての優先課題になっていくと思えます。他の地域では、防犯上の観点から子どもの登校時間にゴミ出しをして大人が子どもたちを見送る取り組みをしたりしています。ちょっとした協力が地域の安全を高めたりします。このような取り組みを住民のみなさんからの提案で実施できればいいなと思っています。ご意見をお待ちしています。

今後、世帯数の増加に伴い子どもさんの増加による

(第6ブロック長 栗野 忠)

私が、香芝市を安住地ときめて空地ばかりで街灯も少ないこの街に移り住んではや9年、仕事ばかりの生活を変えようと思っていた時、自治会ができると聞いて、少しでも地域の役に立てばと思いブロック長を引き受けて2年、その間の社会情勢の変化等で私の自治会活動があまりできなく、住民の皆様や役員の皆様に御迷惑をおかけして申し訳なく思います。

れたことは大変良かったと思うし、又子供達の教育にも役にたったのではと思います(勝手に思っているだけかも)。

さて、ここ数年で世帯数が増え、急発展している旭ヶ丘ですがそれにつれて問題も増えています。

これらの問題を解決するために、今後もっと多くの住民が自治会活動に参加していただき、旭ヶ丘ニュータウンの住民意識を高めるため、私も時間の許す限りお手伝いしたいと思います。

ただ自治会活動を通じて、仕事の付き合いでは知り合いになれない人達や世代の違う住民と顔見知りにな

(第7ブロック長 柳川 軍治郎)

9年前、旭ヶ丘住宅地の一角に移転し、当時は家もまばらで近隣とのつながりもなく、私は大阪市此花区に勤務していました。夜は暗く淋しいかぎりでした。しかし環境はすばらしく、二上山を我がもの顔にして眺めるのが唯一の救いでした。

が一致しない中、手探りで活動してまいりました。活動の中で一番うれしかったことは、香芝広報をはじめ、一早く各戸に配布して下さる班長さんの姿を目の当たりにし、感激すると同時に頭の下がる思いでいっぱいでした。自治会発展もこうした各班長さんの活躍によって支えられていることを感謝しながら再認識しました。住宅も日増しに増加して、それに伴い環境、交通、防犯などの問題が出てきます。良き市民として社会の発展に尽くし、これからも地域に信頼される自治会発展のために、皆と力をあわせて地域の難問に取り組み、住み良い団地の街づくりに努力してまいりたいと思います。

平成14年7月14日自治会発足に伴い、かねてから何か地域に役立ちたいとの思いで参画したのがきっかけで、たくさんの協力者もありましたが、第7ブロックのブロック長に選ばれました。

自治会は“美しく明るく住み良い街づくり”をスローガンに何ひとつわからない中で新班長さんの名前と顔

自治会からのお知らせ

自治会事務所(販売センター隣)玄関前に『ご意見箱』を設置しています。またE-mail: asahigaoka_nt@yahoo.co.jpでも受け付けておりますので、ぜひ皆様の自治会へのご意見などをお聞かせ下さい。

(第8ブロック長 大岡 圭裕)

旭ヶ丘自治会の発足にあたり、ブロック長の大役を引き受けさせていただきましたが、ゼロからのスタートということもあり、役員一同試行錯誤の繰り返しだったような気がします。「住み良い街づくり」をコンセプトに環境問題やセキュリティ、文化・スポーツなどの専門委員会を作り会員の皆様にもご協力いただきながら、諸々問題を克服し、当初の成果は得られたのではないかと思います。

慣れないブロック長で何とかやってこられたのも会

員の皆様、とりわけ各班長様には積極的なご支援ご協力をいただき大変感謝しております。

とは言え、発足して2年目の若い自治会です。まだまだ改善していく課題が山積みです。そのためにも自治会会員の全員参加で取り組んでいただくことが最も大切なことだと思います。『官』から『民』へ国も社会も大きな変革の年、自治会も一人一人の心がけで変わると思います。

今後とも旭ヶ丘自治会にご支援お願いいたします。

(第9ブロック長 塩見 二郎)

香芝・旭ヶ丘ニュータウン自治会が発足して2年が経過しようとしています。私が、自治会運営に携わったきっかけは、自治会発足当時の役員募集の会合に出席したとき、同じブロックから、二人しか出席しておらず、「いつかは役が回ってくるなら先にしたほうがよいだろう」と思い、ブロック長を引き受けさせていただいたのが発端です。

こちらに来て今年で丸5年となります。当初は本当

に極めて近くの方としか会話を持つことがなかったわけですが、自治会活動に参加させていただいている中で、さまざまな方とお知り合いになれ、また、少しでも地域にお役に立てればという思いで、勤めさせていただいております。まだまだ発展途上の自治会と認識しています。住民の皆様の積極的なご協力により、住みよい街づくりを目指してまいりたいと思います。宜しくお願い致します。

●まちづくりと自治会

第1ブロック長 出口太二

皆様が住まわれている旭ヶ丘では、現在土地区画整理事業が行われております。

旭ヶ丘自治会会員の大半の方は土地を所有されており、土地区画整理と大いに関係があります。換地を買われた方は、必然的に土地区画整理組合の組合員となり、また、保留地を買われた方は、組合員とはなりません。組合から土地を取得し、土地の登記手続き等、権利の確定の関係で組合と関係しています。また、住民の方に関心の高い住居表示の問題も、区画整理の換地処分の時期と大いに関係しています。

土地区画整理事業について簡単に説明すると、施行地区内の土地所有者が組合をつくって、宅地の造成、道路公園などの公共施設の整備と、それに関連する下水道、ガス、水道等の施設を併せて整備するもので、その整備に必要な資金は組合が負担することとなっています。

組合事業費の財源は、保留地の処分金と補助金により確保することになりますが、バブル崩壊後の地価下落により保留地処分金に不足が生じ、金融機関からの借入れの返済が困難な状況が続いています。

土地区画整理事業の進捗状況は最終段階にあり、換地処分を残すのみとなっていますが、今後必要となる事業費の確保と、過去に借り入れた資金返済の解決が、大きな問題となっています。

旭ヶ丘に住宅が建ち始めたのは平成4年からで、今年で13年目となります。

その間に住宅建設が急ピッチに進み、住宅戸数も1200戸と、旭ヶ丘ニュータウンの完成に向けて最終の段階にあります。

そのような中、2年前に旭ヶ丘自治会が発足し、「美しく・明るく・住み良いまちづくり」を目指し、香芝市をはじめとする関係機関や、区画整理組合の協力や助成も得ながら、自治会活動をスタートしたところではありますが、近年の、国や地方自治体の行財政改革と、組合の現状から、多くを求めることは期待できない状況にあります。道路や公園といった「ハードのまちづくり」は、土地区画整理事業で一応出来上がりましたが、そのまちをどのように利用していくのかといった「ソフトのまちづくり」は自治会の役割となり、「**私たちが住む旭ヶ丘のまちづくりは、私たちの手で**」といった気構えで、自治会活動を行っていく必要があるのではと考えています。

●編集後記

暖冬ながらも雪が降って冬らしい様子が見られるこの時期、やはり温かいものが恋しくなるのではないのでしょうか。皆さんの身近に、体の温まるものや心温まるお話はありませんか。ちょっとしたお話をたくさん聞かせていただけたら嬉しく思います。